

中尾小だより

〒336-0932 さいたま市緑区中尾 2596-1

HP <http://nakao-e.saitama-city.ed.jp> TEL 048-873-0216 FAX 048-810-1120

学校教育目標
知・徳・体の調和のとれた
心豊かな児童の育成

「生きる力」

校長 小長谷 雅彦

本年度の夏季休業日、猛暑のなかではありましたが、地域の夏祭り・イベントへの参加・帰省・旅行等、家族や地域の方とのふれあいを深め、充実した夏休みを過ごされたことと思います。

夏季休業日中の学校では、教職員が作業を行い、中尾小学校の教育環境整備と、指導力向上のための各種研修に取り組みました。8月22日(木)には、グリーンランドや中尾川の整備にボランティアとして20名程度の保護者・児童・家族が参加してくれました。1時間程度の活動で多くの除草ができました。右の写真は、取った草を45Lポリ袋に入れて集めたものです。この倍くらいの量になりました。ぜひ、来年度も時間の許す範囲でご協力いただけたら幸いです。ありがとうございました。



さて、今年の夏休みには、いろいろな出来事がありました。猛暑による外遊びの自粛、各地の花火大会の全面実施、パリ五輪の開催、ドジャース大谷選手の「40—40」達成、台風の接近・上陸、南海トラフ地震臨時情報の発令、ゲリラ豪雨と落雷、米不足など。特に自然災害は、今やどこで起きてもおかしくない状況です。さいたま市でももう少し降水が続いたら、洪水が起きていたと予想される場所もありました。今後、予測不能な世の中を過ごしていく子どもたちには、今まで以上に「生きる力」が求められると思います。

文科省の提唱する「生きる力」を改めて見直してみると、「変化の激しいこれからの社会に適応する力」・「知・徳・体のバランスのとれた力」と表現しています。言い換えれば「自分で考え、行動する力」といえます。子どもたちの「生きる力」を育むには、知(確かな学力)・徳(豊かな人間性)・体(健康・体力)をバランス良く育成することが大切です。ご家庭でできることとしては、①子どもが興味を持つことに対して、積極的にサポートし、自分で考えさせる機会を提供する②子どもの質問に対して、すぐに答えるだけでなく、一緒に考える時間を持つことで思考力を育てる③おつかいやボランティア活動など、実際の経験を通じて判断力や社会性を養うことなどが挙げられています。子どもたちが自分で考え、行動し、豊かな人生が送れるように「生きる力」を育てていきたいものです。

まだまだ暑い日が続きそうですが、少しだけ朝夕の風が涼しくなってきました。新学期が始まり、子どもたちは新しい目標に向かって一步一步進んでいます。皆様のご協力のもと、充実した学校生活を送れるよう努めてまいります。

欠席連絡ツール(クラウドサービス)において取り扱う個人情報と利用目的について(さいたま市より)

欠席連絡ツールを通じて、各学校が取得するデータに含まれる個人情報につきましては、個人情報保護法等の法令を遵守するとともに、児童生徒の出欠や健康状態を把握する目的のみ利用し、プライバシーにも十分留意しながら、適切に取り扱っております。なお、データは、政府のセキュリティ基準を満たしたクラウドサービスにおいて取り扱っております。